



自動アクションの
実行

ハウツーガイド

4.2

複数のカメラを 自動的に乾燥させる

AXIS Optimizer for Milestone XProtect®

AXIS[®]
COMMUNICATIONS

手順：

複数のカメラを自動的に乾燥させる

AXIS Optimizerでは、カスタムルールを設定して、複数のカメラを自動的に乾燥させるなど、リアルタイムのイベントへの応答として自動アクションを作成することができます。

要件

- 以下のいずれかを選択してインストールします。
 - Milestone XProtect Express+
 - Milestone XProtect Professional+
 - Milestone XProtect Expert
 - Milestone XProtect Corporate
 - Milestone XProtect Essential+
- イベントサーバーとManagement Clientに最新バージョンのAXIS Optimizerをインストールします。
- スピードドライ機能 (ドーム) またはワイパー機能 (ポジショニング) をサポートするカメラ

オペレーターがSmart Clientのボタンをクリックしたときに複数のカメラを乾燥させる

1. ユーザー定義のイベントを追加する:
 - a. [Site Navigation (サイトナビゲーション)] → [Rules and Events (ルールとイベント)] に移動し、[User-defined Event (ユーザー定義のイベント)] を右クリックします。
 - b. [Add User-defined Event (ユーザー定義のイベントを追加)] を選択し、名前を入力します。この例では「Dry all cameras (すべてのカメラを乾燥)」と入力します。
2. 新しいルールを作成する:
 - a. [Site Navigation (サイトナビゲーション)] → [Rules and Event (ルールとイベント)] に移動し、[Rules (ルール)] を右クリックします。
 - b. [Add Rule (ルールの追加)] を選択し、名前を入力します。この例では「Push button to dry cameras (ボタンを押してカメラを乾燥)」と入力します。
 - c. [Perform an action on <event> ((イベント) でアクションを実行する)] を選択します。
 - d. [Edit the rule Name and Description (ルールの「名前」と「説明」の編集)] フィールドで、[event (イベント)] をクリックします。
 - e. [Events (イベント)] > [External Events (外部イベント)] > [User-defined Events (ユーザー定義のイベント)] に移動して [Push button to dry cameras (ボタンを押してカメラを乾燥)] を選択し、[OK] をクリックします。
 - f. [Next (次へ)] を、[Step 3: Actions (ステップ3: アクション)] が表示されるまでクリックします。
 - g. アクション [Axis: Dry <camera> (Axis: (カメラ) を乾燥)] を選択します。
 - h. [Edit the rule Name and Description (ルールの「名前」と「説明」の編集)] フィールドで、[Axis: Push button to dry camera (Axis: ボタンを押してカメラを乾燥)] をクリックします。
 - i. [Select Triggering Devices (トリガーデバイスの選択)] ウィンドウで、[Select devices (デバイスの選択)] を選択し、[OK] をクリックします。
 - j. アクションをトリガーするデバイスを選択し、[OK] をクリックして、[Finish (完了)] をクリックします。
3. Smart Clientで、ユーザー定義のイベント「Dry cameras (カメラを乾燥)」をマップまたはビデオビューのオーバーレイボタンとして追加します。
4. オーバーレイボタンをクリックし、ルールが想定どおりに動作することを確認します。

使用開始のサポート資料

[AXIS Optimizerハウツービデオを視聴する](#)

[オンラインユーザーマニュアルを見る](#)

[その他のハウツーガイドをダウンロードする](#)

[AXIS Optimizer使用開始ガイドを読む](#)

特定の作業に対するステップバイステップのワークフローは、変更される場合があります。最新の説明については、[オンラインユーザーマニュアル](#)を参照してください。

自動アクションによる応答 時間と精度設定の向上

リアルタイムイベントの管理には手動操作が伴うため、ミスや遅延が発生するリスクが高まります。ワイパーをオンにするなどのアクションの実行は面倒に感じる場合があります。なぜなら、この種のアクションは一度に1台のカメラに対して手動で行わなければならない、時間がかかり単調な作業であるためです。また、システムの規模が大きくなるほど接続されるデバイスの数が増え、より多くの時間と労力が必要になります。このようなリアルタイムのイベントにタイムリーかつ適切に対応できなければ、マイナスの影響が生じる可能性が高くなります。例えば、カメラのレンズに雨がかけると、ビデオの画質が低下する可能性があります。

AXIS Optimizerがこの問題をどう解決するか

イベントサーバープラグインは、AXIS Optimizerインストーラーに含まれるオプションのコンポーネントで、Milestone XProtectイベントサーバーにインストールされます。このイベントサーバープラグインを使用すると、特定のルールアクションを作成し、1台以上のAxisデバイスに実装することができます。システム管理者は、Axisデバイスで自動アクションを実行するためのカスタムルールを素早く設定し、オペレーターの作業を簡素化することができます。タスクに応じて、オペレーターの操作なしで、またはオペレーターがSmart Clientのボタンをクリックしたときに、自動アクションを実行するように設定できます。

AXIS Optimizer for Milestone XProtectについて

AXIS Optimizerは、Milestone XProtectにおけるAxisデバイスのパフォーマンスを最適化する統合のスイートです。すべてのユーザーがAxisとMilestoneのシステムを最大限に活用しながら、時間と労力を大幅に削減することができます。新しいAxis製品に対応できるように継続的に更新されます。更新版は、axis.comからワンタイムインストーラーとして無料でご利用いただけます。

Axis Communicationsについて

Axisは、セキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートでより安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界をけん引するリーダーとして、Axisは映像監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどに関連するソリューションを提供しています。これらのソリューションは、インテリジェントアプリケーションによって強化され、質の高いトレーニングによってサポートされています。

Axisは50ヶ国以上に4,000人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーパートナーやシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に創業し、本社はスウェーデン・ルンドにあります。